

5. 消費者と食料品店の距離の現状(つづき)

距離が500m以上の人口
が多いのは大都市周辺部

度数分布表 階級区分	度数	
$94 \leq x$	45666	25%
$9 \leq x < 94$	92809	51%
$x < 9$ 人	43145	24%

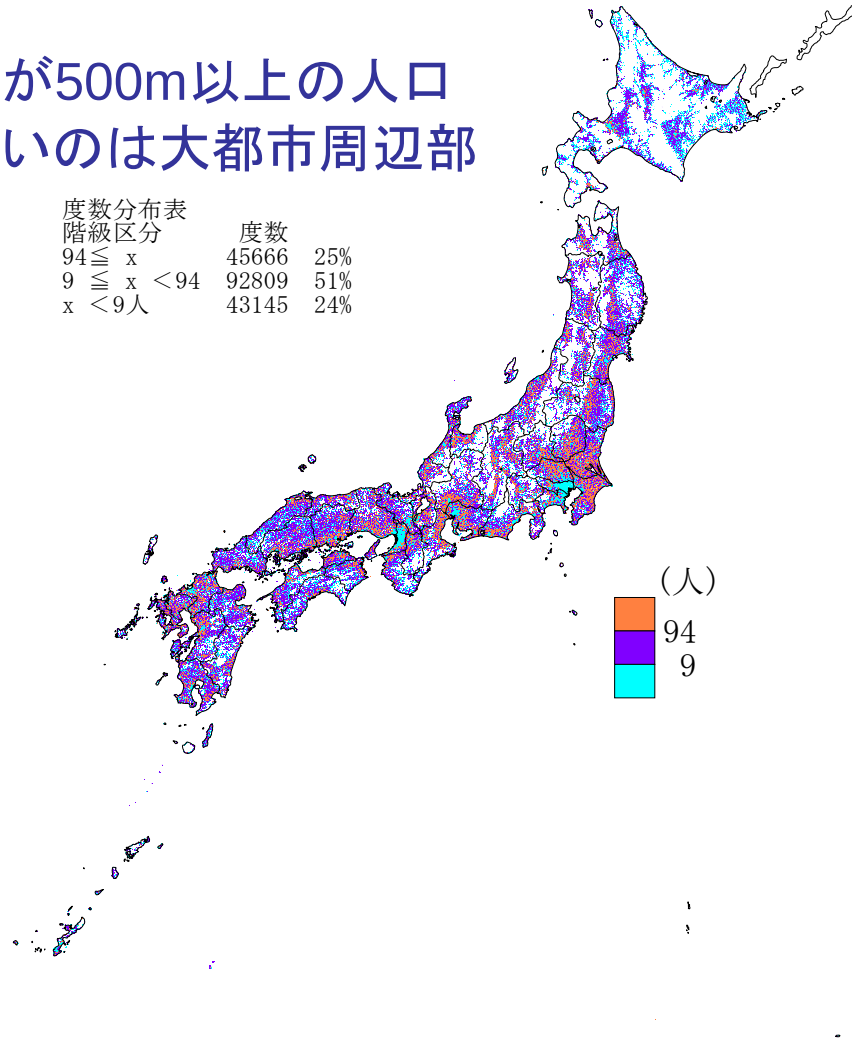
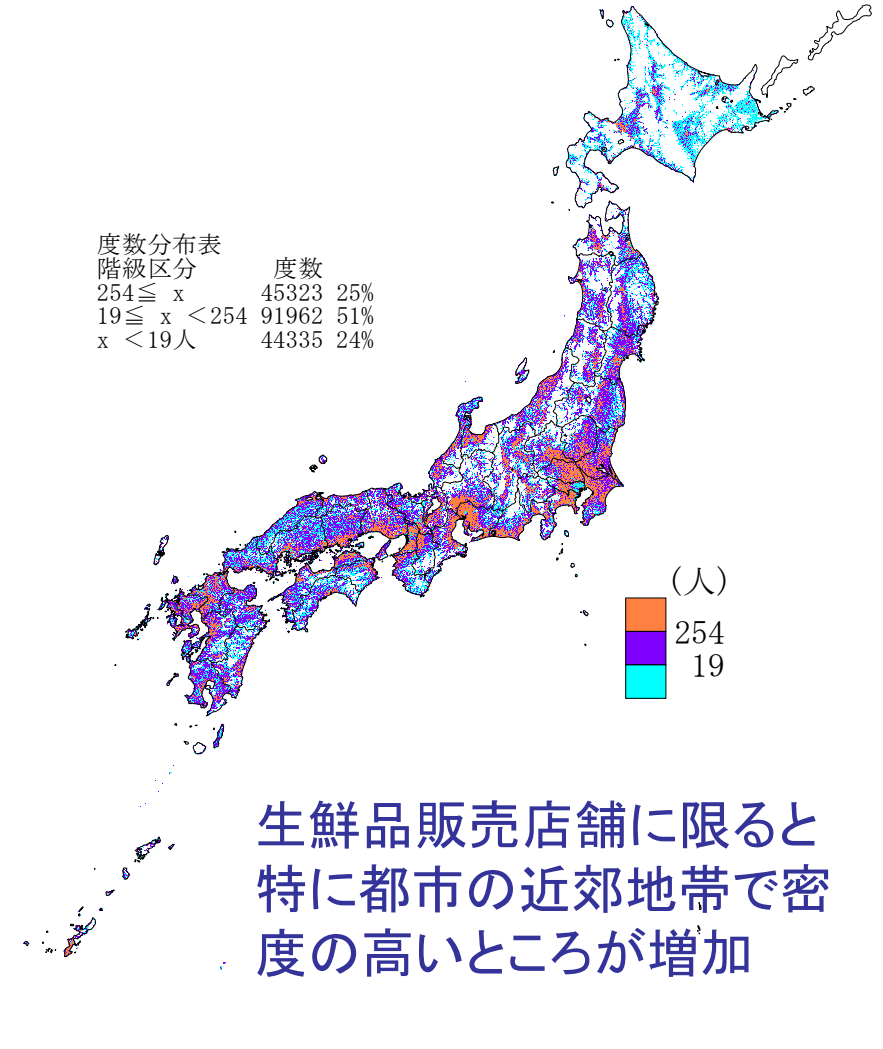


図8 食料品販売店舗までの距離が500m以上の人口

資料：農林水産政策研究所

- 注 1) 各種商品小売業及び飲食料品小売業までの距離が500m以上の人口（1kmメッシュ内の人口）である。
2) 平成19年商業統計メッシュデータ及び平成17年国勢調査地域メッシュ統計を用いて算出した。

度数分布表 階級区分	度数	
$254 \leq x$	45323	25%
$19 \leq x < 254$	91962	51%
$x < 19$ 人	44335	24%



生鮮品販売店舗に限ると
特に都市の近郊地帯で密
度の高いところが増加

図9 生鮮品販売店舗までの距離が500m以上の人口

資料：農林水産政策研究所

- 注 1) 生鮮品販売店舗までの距離が500m以上の人口（1kmメッシュ内の人口）である。
2) 生鮮品販売店舗は、食肉小売業、鮮魚小売業、野菜・果実小売業、百貨店、総合スーパー、食料品スーパーである。
3) 平成19年商業統計メッシュデータ及び平成17年国勢調査地域メッシュ統計を用いて算出した。